

(宣言日) 令和4年6月17日

## 富士山SDGs推進パートナー宣言書

私たちは、「富士山を守り 未来につなぐ 富士山SDGs」を推進する富士宮市とともに、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

団体・事業所名称	富士急静岡バス株式会社
区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 企業（業種： ） <input type="checkbox"/> 特定非営利活動法人・非営利団体 <input type="checkbox"/> 教育・研究機関 <input type="checkbox"/> その他団体（ ）
代表者職/氏名	取締役社長 斎藤 俊之
所 在 地	富士宮ひばりが丘307-12
U R L	
電 話 番 号	0544-26-8151
メールアドレス	shizuoka-bus@fujikyuu.co.jp
反社会的勢力でないことの誓約	<input checked="" type="checkbox"/> 反社会的勢力でなく、反社会的勢力との関わりがない。

団体・事業所として2030年（中長期的な）のあるべき姿	
公共交通の利用を促進することによって環境負荷を軽減させるとともに、運行するバスそのものを環境に配慮した車両に転換し、SDGsに寄与する。	
団体・事業所としてのSDGs達成に向けた特徴的な取組（予定を含む）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士山スカイラインマイカー規制時のシャトルバス運行</li> <li>・行政と連携して公共交通利用促進施策の実施（乗り方教室、乗り継ぎ割引、バスナビ導入）</li> <li>・環境にやさしい車両の導入（ハイブリッド車両、CNG車両。今後はEVバス導入を検討）</li> </ul>	
SDGsの各目標に向けた取組内容及び目標	
注力するゴール	2022年12月までの取組内容及び目標
7	燃費を前年比1.5%改善する。（3.41km/ℓ→3.46km/ℓ）
8	新規に雇用を5名増やす。
11	宮バスの令和4年度乗車目標数の達成（1カ月4,358人）（中央循環、東南循環、北循環（北・西・東））

（記入上の注意）

- 1 3つの目標に関する取組を記載してください。（環境・経済・社会の3分野からそれぞれ選択していることが望ましい。）
- 2 目標は、なるべく数値や数量でどのような貢献ができるかを表していることが望ましい。
- 3 上記の書式に書き切れない場合には、任意の様式で提出いただいて構いません。

宣言書送付先：富士宮市企画部企画戦略課（kikaku@city.fujinomiya.lg.jp）